

水道局



上水道事業

【要求の基本的な考え方】

水道事業の基本である、安全でおいしい水をいつでも安定して、安価に供給する効率性の高い事業を推進していきます。

予算要求額 38,651百万円

(対前年比 2.1%)

収益的収入		19,198 百万円
収益的支出		18,125 百万円
差引		1,073 百万円
単年度資金剰余		576 百万円

(施策目標と重点施策) 新：新規事業、拡：拡充事業

【お客さまが安心しておいしく飲める水道】

新 水質ステップアップ事業 (144 百万円)

カビ臭に対する水質基準が強化されたため、今まで以上の水質を求め、水処理の強化を図ります。

・ アクアフレッシュ事業 (35 百万円)

小・中学校の児童・生徒が水道水のおいしさを実感できるよう、直結式給水へ切り替えていきます。



・ 貯水槽水道の管理強化事業 (30 百万円)

貯水槽の設置者に適正管理のための指導・助言を行い、衛生的な給水の確保に努めます。



【お客さまに親しまれる水道】

・ コールセンター運用事業 (41 百万円)

お客さまの利便性の向上を図るため、水道の開始・中止等に関する受付業務のワンストップサービスを目指します。



- お客様に信頼される水道 -

「水道事業基本計画」(H18 年策定：H27 年度目標)に基づき、6つの施策目標と実現に向けた重点施策を推進し、お客さまの信頼を得ていきます。

(事務事業の見直し項目)

- 省エネルギー対策の実施

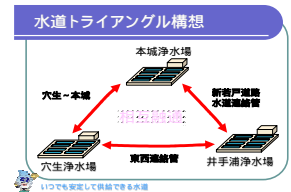
【いつでも安定して供給できる水道】

新 水道施設・再構築プランの策定 (20 百万円)

将来の水需要予測を踏まえ、水道施設の効率的な更新を図るため、浄水場等、水道施設の再構築プランを策定します。

拡 新若戸道路水道連絡管整備事業 (200 百万円)

新若戸道路整備に併せて水道連絡管を整備し、ライフラインの強化を図ります。



拡 配水管更新事業 (3,000 百万円)

経年劣化の進んでいる配水管を計画的に更新します。

拡 大谷配水池更新事業 (168 百万円)

経年劣化が進んでいる大谷配水池を更新します。

拡 北部福岡緊急連絡管整備事業 (4,790 百万円)

災害時等の緊急時に本市と福岡都市圏で水道用水の相互融通を行う緊急連絡管を整備します。

拡 水道用水供給事業 (3,825 百万円)

北部福岡緊急連絡管整備事業に併せ、宗像市など3市1町へ水道用水を供給する施設整備を行います。



工業用水道事業

【要求の基本的な考え方】

工業用水道は、安定した供給を確保するため、計画的な更新を進めていきます。

(重点施策)

【経年劣化した施設の計画的更新】

拡 本城浄水場排水処理施設改築 (141 百万円)

拡 本城浄水場特高受配電設備更新 (104 百万円)

予算要求額 2,946百万円

(対前年比 37.0%)

収益的収入		1,874 百万円
収益的支出		1,594 百万円
差引		280 百万円
単年度資金剰余		76 百万円